

令和8年度 市の予算

令和8年度当初予算が決まりましたので、その概要をお知らせします。

一般会計予算は、205億3,215万2千円で、前年度当初予算と比較すると約29億6千万円減りました。

問合せ 市財政課財政係 (☎22-2111 内線3225)

令和8年度
一般会計
当初予算

205億3,215万2千円

歳入 個人住民税(所得割)や固定資産税(家屋)の増額で市税が約5千万円増えているものの、農林水産業費や土木費の事業費の減額などに伴い国庫の支出金が約16億円の減額となっています。

歳出 道路維持費に1億3千万円、学校や体育施設のトイレ改修工事などに約3億円の事業費を計上する一方、公開型地理情報システム構築事業の完了などで総務費が約4億円の減額、被災市街地復興推進事業の補償費の減額などで土木費が約12億8千万円の減額となっています。

復興の歩みを進めてきた中、物価高騰の影響を受け、市の財政も厳しい状況が続いています。限られた財源を有効に活用し、健全な財政運営に努めていきます。

用語解説

自主財源：市町村が自ら確保できる財源。自主財源が多いほど財政の安定性が高い。

依存財源：国や県から配分される財源。

市税：市民税・固定資産税・軽自動車税など、市民や事業所から納められる税金。

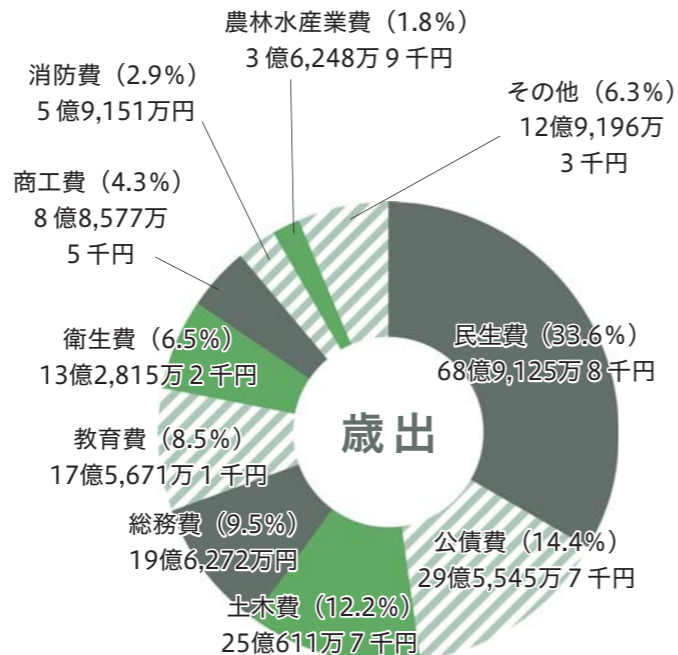
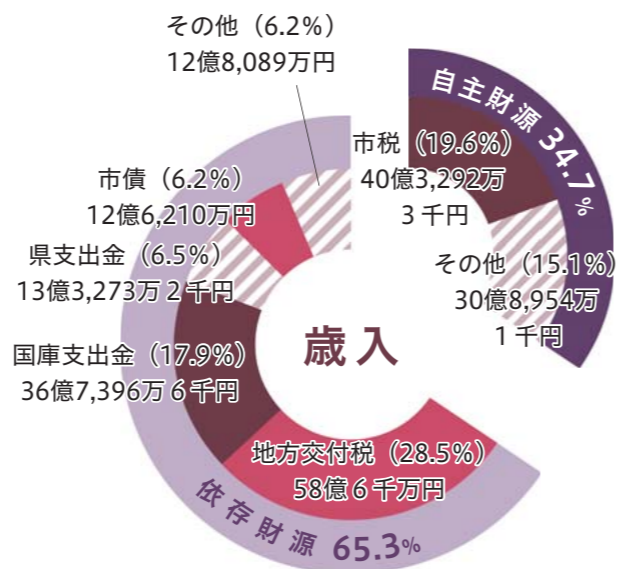
地方交付税：どの自治体でも一定の行政サービスを提供できるように、国が財政状況に応じて配分するお金。

国庫支出金：特定の事業を行うため国から交付されるお金。

県支出金：特定の事業を行うため県から交付されるお金。

市債：市が事業を行うため借り入れる借金。

公債費：借り入れた市債のうち、後年度に支払う1年間の元金、利子、償還費など。



令和8年度 主な事業

●被災市街地復興推進事業



市街地エリアと青井地区エリアで、「被災者のくらし再建とコミュニティの再生」「力強い地域経済の再生」「災害に負けないまちづくり」の3つの柱を基に、復興を推進していきます。

●小・中学校施設整備事業



東間小と第二中のトイレの洋式化工事、大畑小の体育館の屋根改修工事などを行い、児童・生徒が過ごしやすい環境へ整備します。

●体育施設設備改修工事



スポーツパレスのトイレの洋式化工事を行い、利用者の快適性向上と、指定避難所としての機能向上を図ります。

令和8年度 一般会計予算の主な使い道

民生費 子どもや高齢者などの支援に使うお金	
地域こどもの生活支援強化事業委託料	984万円
土木費 道路や橋などの整備や維持管理などに使うお金	
都市防災総合推進事業(道路)	5億8,701万5千円
被災市街地復興推進事業(中心市街地及び青井地区)	2億5,527万1千円
公営住宅ストック総合改善事業(補助)	2億2,387万1千円
道路維持費(道路維持工事、危険木伐採等事業補助金など)	1億3,139万円
総務費 市の全般的な運営管理に使うお金	
まちなか創生事業推進業務委託料	5,000万円
交通再編調査分析委託料	1,830万4千円
空き家バンク活用促進事業補助金	180万円
教育費 小・中学校の教育や社会教育などに使うお金	
学校給食センター費(小・中学校給食完全無償化実施を含む)	3億2,937万円
小学校施設整備事業	1億5,530万円
ちげがみね血気ヶ峯遺跡発掘調査委託料	7,700万円
中学校施設整備事業	7,431万2千円
体育施設設備改修工事	6,680万円
衛生費 健康診断やごみ処理などに使うお金	
健康ポイント取扱業務委託料	122万4千円
商工費 商工・観光振興に使うお金	
広域連携海外プロモーション事業委託料	200万円
夏目友人帳関連事業(著作権使用料)	120万円
農林水産業費 農業・林業振興に使うお金	
林業担い手支援事業負担金	941万5千円
マタニティ応援プロジェクト業務委託料	448万6千円
災害復旧費 災害復旧に使うお金	
社会教育施設災害復旧事業(人吉城跡)	2,705万7千円

令和8年度一般会計当初予算書
令和8年度の一般会計当初予算書は、市ホームページに掲載しています。



▲市ホームページ